



サトー製ラベルプリンター用 食品表示ソフトウェア

しょくぷり Ver1.08a

for Windows2000/XP/VISTA/7/8

操作説明書

品名:クッキー 名称:焼き菓子 原材料名:小麦粉、砂糖、バター、卵	
内容量:5枚 賞味期限:2012年03月17日 保存方法:高温・多湿・直射日光を避け、常温にて保存して下さい 製造者 有限会社オカダラベル 名古屋市熱田区八番二丁目19-9 第五805 TEL:052-661-2062	
 4 901234 567894	 外装:PP

■はじめにお読み下さい

この度は、弊社食品表示ソフトウェア「しょくぷり」をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

こちらのソフトウェアは、所定のサトー製ラベルプリンターと組み合わせて使用する事で、食品の品質内容表示ラベルを作成するソフトウェアとなります。

食品表示用としてはコンパクトな65mm×45mmのラベルに、農林物資の規格化及び品質表示の適正化に関する法律（JAS法）に基づく、食品表示（品質表示基準）とJAS規格（日本農林規格）、食品衛生法、そして資源有効利用促進法（容器包装リサイクル法）に準拠した表示方法で、大変効率的な表示が可能です。また、個装された小さなお菓子の様な商品にも的確な食品表示が行なえる、小面積商品用28mm×38mmラベルもご利用頂けます。

原材料名別記記載にも対応しておりますので、原材料名の文字数が多すぎて1枚のラベルに入りきれない場合でも、原材料名拡張表示モードを使用する事で最大全角で300文字程の原材料名（アレルギー表示含む）の表示が可能です。

弊社ソフトウェアについてご不明な点・ご要望などございましたら、お気軽に下記のメールアドレス、FAX、葉書にてご連絡下さいませ。

尚、誠に恐れ入りますが、ソフトウェア商品の電話サポートにつきましては、サポート専用の電話回線を設けておりません関係上、お電話にての操作説明やお問い合わせは一切対応致しておりません旨、何卒ご了承下さいませ。

Eメールアドレス：reception@okadalabel.co.jp

Fax：052-661-0197

葉書：〒456-0059 名古屋市熱田区八幡二丁目19-9 第五-805

有限会社オカダラベル しょくぷり係 宛

■ 目次

ソフトウェア使用許諾契約書	…	1
ソフトウェアインストールガイド	…	4
しよくぶりのインストールを行なう	…	6
ソフトウェアの起動と初期設定	…	10
しよくぶりをアンインストールする	…	10
簡単な食品表示ラベルを作ってみましょう	…	11
食品表示ラベルを発行してみましょう	…	17
高度な利用方法	…	19
おかしいなと思ったら	…	28

■ 動作対応OS

- ・ M i c r o s o f t W i n d o w s 2 0 0 0
- ・ M i c r o s o f t W i n d o w s X P (32bit)
- ・ M i c r o s o f t W i n d o w s V I S T A (32bit)
- ・ M i c r o s o f t W i n d o w s 7 (32bit & 64bit)
- ・ M i c r o s o f t W i n d o w s 8 (32bit & 64bit)

※上記OSの場合におきましても、コンピュータの形式や、ご使用になられるプリンターの機種、環境により弊社ソフトウェアが動作しない場合もございます。ご導入の前に、まずは試用版にて動作の確認を行なって頂きます様、お願い申し上げます。

※製品版ご購入後に、お客様の環境でソフトウェアが不動である事が判明致しましても、ソフトウェアの性質上、返品や返金等はいえませんが、予めご了承下さいませ。

■ 動作対応プリンター

- ・ サトー製ラベルプリンター … Windows 用プリンタードライバー対応機種
 - ・ Windows 用一般プリンター … レーザープリンターやインクジェットプリンタ等
- ※但し、Windows 用一般プリンターは、テスト印字としてのみご利用頂けます。

■ ソフトウェア使用許諾契約書(end-user license agreements)

有限会社オカダラベル（以下「弊社」と記載します）は、お客様（法人または個人のいずれであるかを問いません）に、本使用許諾契約書（以下「本契約書」と記載します）に基づいて提供する本ソフトウェア「しょくぷり」（以下「本ソフトウェア」と記載します）を使用する権利を下記条項に基づき許諾します。本ソフトウェアをインストール、複製、または使用することによって、お客様が本契約書のすべてにご同意いただいたものといたします。本契約書の条項に同意されない場合は、本ソフトウェアをインストール、複製、または使用しないでください。なお、弊社がネットワーク等を介して本ソフトウェア提供している場合は、ダウンロードされる際にも本契約書にご同意いただく必要があります。本契約書の条項に同意されない場合は、ダウンロードを中止してください。

1. 著作権

- (1) 本ソフトウェアに関する著作権等の知的財産権は、弊社に帰属し、本ソフトウェアは日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。したがってお客様は、本ソフトウェアを他の著作物と同様に扱わなければなりません。
- (2) 本ソフトウェアとともに提供されるドキュメント等の関連資料（以下「関連資料」と記載します）、およびサンプルコードの著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。
- (3) 本ソフトウェアとともに提供される著作権は、弊社に帰属し、これら関連資料は日本の著作権法その他関連して適用される法律等によって保護されています。

2. 権利の許諾

- (1) お客様は、本契約の条項にしたがって本ソフトウェアを使用する、非独占的な権利を本契約に基づき取得します。
- (2) お客様の組織内での利用を目的としてのみ、関連資料のコピーを作成できます。ただし、ハードコピーか電子文書かにかかわらず、これらをお客様の組織外に再発行したり再配布したり販売することは一切禁止と致します。

3. 制限事項

- (1) お客様は、本ソフトウェアのリバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルをすることはできません。

■ ソフトウェアインストールガイド（印刷前の準備）

本ソフトウェアのインストールを行なう前に、印刷するプリンタの動作確認と、プリンタドライバの事前設定を下記の通り行ないます。

1. プリンタドライバを説明書に沿ってインストールします

プリンター付属の説明書をご確認の上、ドライバのインストールを行ないます。

2. ドライバインストール後、プリンタドライバのプロパティを開きます

◎Windows 2000の場合

スタートメニューの「設定」より「プリンタ」を選択。そして、該当プリンタを選択し、右クリック。その後、「プロパティ」を選択します。

◎Windows XPの場合

スタートメニューのコントロールパネルより「プリンタとその他のハードウェア」を選択。そして、「プリンタとFAX」を選択。該当プリンタを選択し、右クリック。その後、「プロパティ」を選択します。

◎Windows Vistaの場合

スタートメニューのコントロールパネルより「ハードウェアとサウンド」内の「プリンタ」を選択。該当プリンタを選択し、右クリック。「管理者として実行(A)」にマウスを合わせ、開いたウィンドウから「プロパティ」を選択します。ユーザーアカウント制御の警告が表示された場合には「続行」（「許可」）を選択します。

◎Windows 7の場合

スタートメニューのコントロールパネルより「ハードウェアとサウンド」内の「デバイスとプリンターの表示」を選択します。該当プリンタを選択し、右クリックします。開いたウィンドウより「プリンターのプロパティ」を選択します。

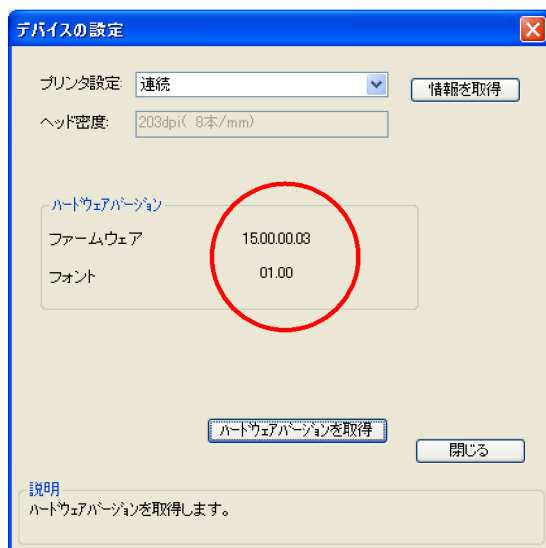
◎Windows 8の場合

チャームバーから[検索]→[コントロールパネル]→[デバイスとプリンターの表示]の順にクリックします。該当プリンターのアイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]をクリックします。

3. プリンタとコンピュータの接続を確認します(重要)

プリンターとコンピュータがしっかりケーブルで接続されているのを確認し、プリンターの電源をONにします。その後、プリンタドライバーのプロパティより「印刷設定」→「ユーティリティ」→「デバイスの設定」の順にクリックします。「ハードウェアバージョンを取得」をクリックする事で、ウィンドウ内の「ファームウェア」の項目や「フォント」の項目の右側に、下記の画像の様な文字列が表示されれば、プリンタとの接続が正常に行なわれています。

表示を確認したら、「閉じる」をクリックして、このウィンドウを閉じ、「OK」をクリックして印刷設定のウィンドウを閉じます。



※文字列の内容は様々です。掲載画像の通りの文字列でなくても構いませんが、2項目共に、必ず何らかの文字列が表示される事を確認して下さい。

※プリンタドライバーのインストールや、プリンターとコンピュータの接続が正常に行われていない場合、上記の様な文字列が表示されない状態となります。

この状態の場合、弊社ソフトウェアのインストールを行ないましても、正常に動作致しません。ドライバーのインストールガイドをご確認の上、ドライバの削除ならびに再インストールを行ない、再度プリンタとコンピュータの接続確認を行なって下さい。

4. しょくぷり(ソフトウェア)のインストールを行ないます

プリンタドライバーの設定が行えたら、ソフトウェアのインストールを行ないます。コンピュータのUSB端子に、「しょくぷりUSBメモリー」を差し込み、USBメモリー内にある「syokupuri」または、「syokupuri.exe」と書かれたアイコンをダブルクリックします。



または

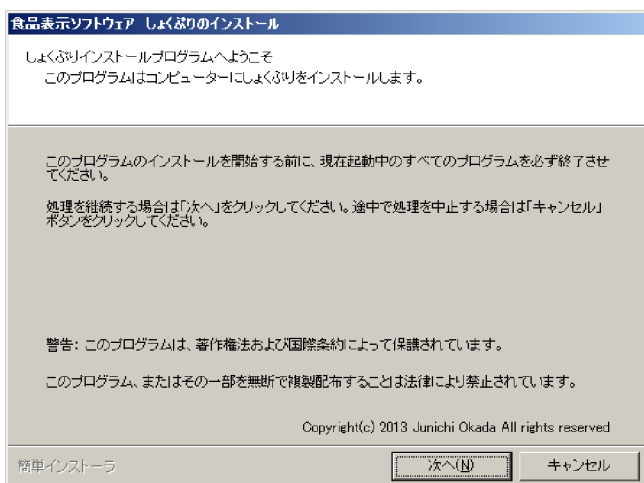


syokupuri.exe

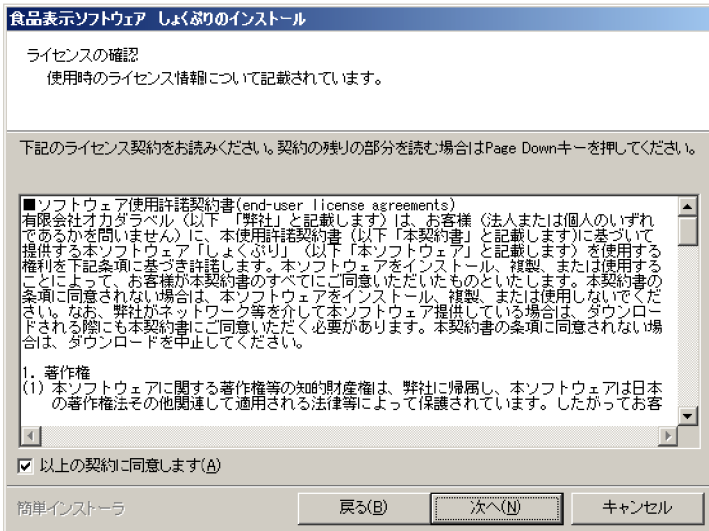
※試用版(ダウンロード版)の場合は、ホームページよりダウンロードした「syokupuri_test」または「syokupuri_test.exe」をダブルクリックします。

※試用版(CD-R版)の場合は、インストールCD-RをCDドライブに入れる事で自動的にインストールソフトウェアが起動します。

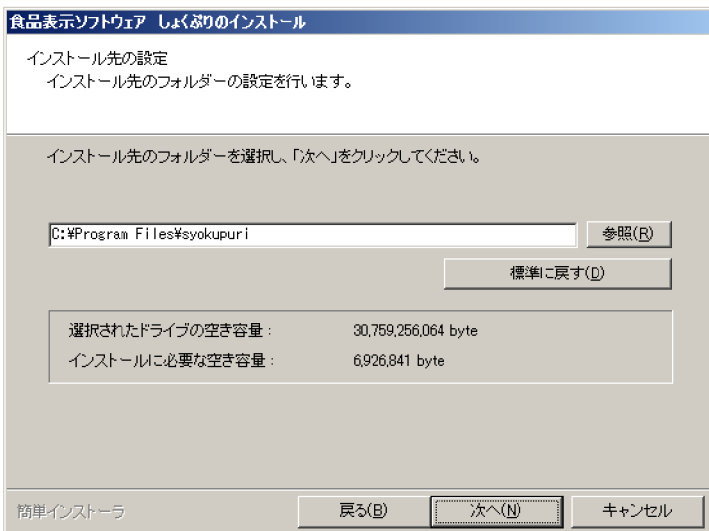
下記ウィンドウが表示されたら、「次へ」をクリックします



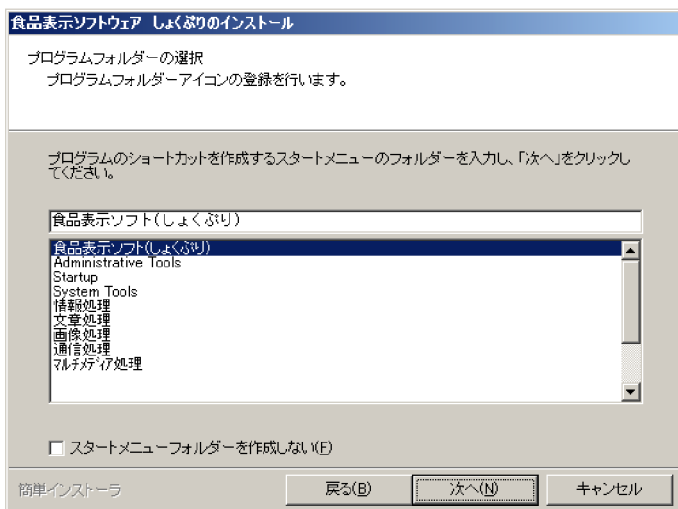
ライセンスの確認ウィンドウが表示されますので、規約確認後、「以上の規約に同意します」のチェックを入れ、「次へ」をクリックします。



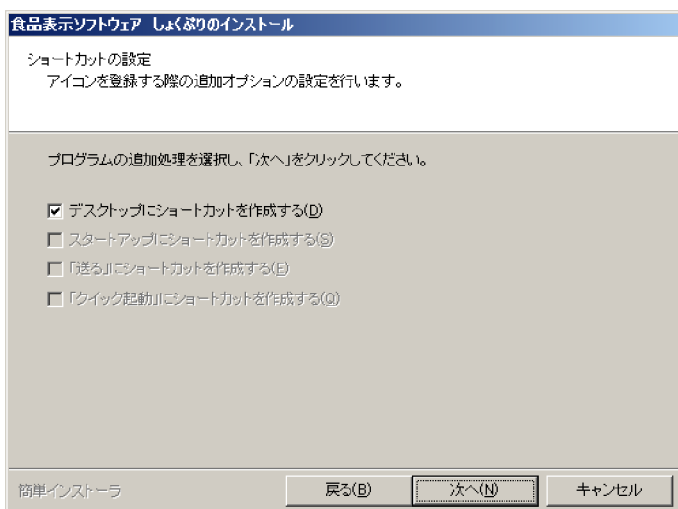
インストール先の設定ウィンドウが表示されますので、そのまま「次へ」をクリックします。



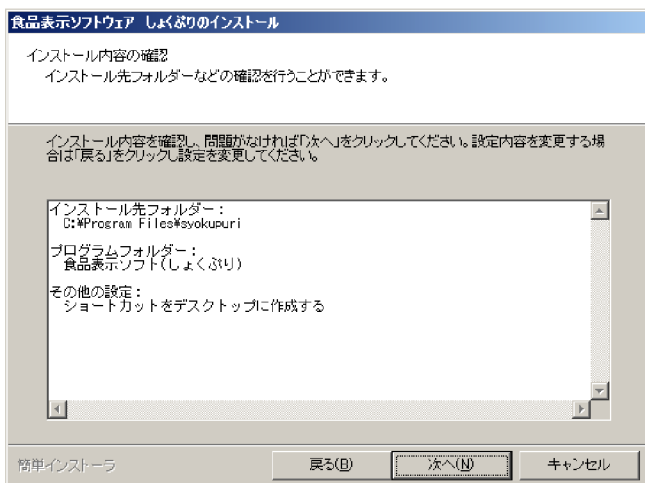
プログラムフォルダーの選択ウィンドウが表示されますので、そのまま「次へ」をクリックします。



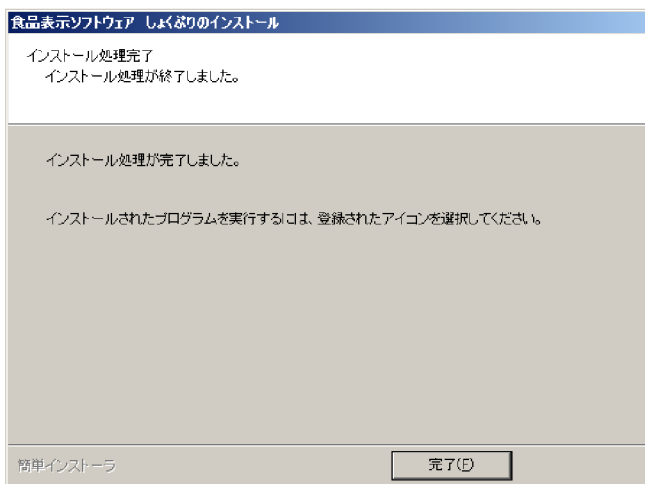
ショートカットの設定ウィンドウが表示されますので、「デスクトップにショートカットを作成する」にチェックを入れ（チェックが入っている場合はそのまま）、「次へ」をクリックします。



インストール内容の確認ウインドウが表示されますので、「次へ」をクリックします。



インストール処理完了ウインドウが表示されますので、「完了」をクリックします。



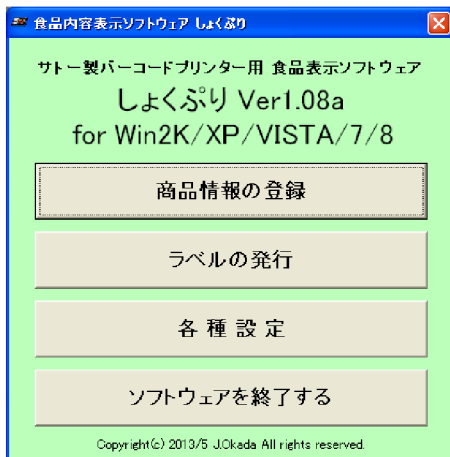
以上で、食品表示ソフトウェア「しょくぶり」のインストールが完了します。

※しょくぶりの製品版は、著作権保護機能が導入されております為、本ソフトウェアを使用する際には、必ず「**しょくぶりUSBメモリ**」を**コンピュータに接続した状態**でソフトウェアを起動して下さい。「しょくぶりUSBメモリ」がないままソフトウェアを起動致しますと、機能が制限された試用版として稼動します。

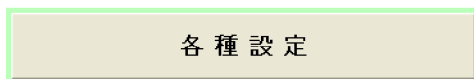
5. ソフトウェアの起動と初期設定（使用するプリンター名の選択と設定）

インストール後は「しよくぷり」を起動し、初期設定を行います。

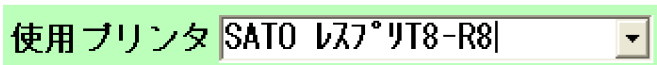
スタートメニューのプログラム内にある「食品表示(しよくぷり)」フォルダの「しよくぷり」をクリックするか、デスクトップ上にある「しよくぷり」のアイコンをクリック（環境によってはダブルクリック）する事でソフトウェアが起動します。



まずは「各種設定」ボタンをクリックします。



設定ウインドウの「使用プリンタ」の項目をクリックし、使用するプリンター名を選択します。※下記は、L'esprit T8またはL'esprit R8を使用する場合の例です。



そして、「設定を保存する」ボタンをクリックして初期設定が完了となります。

※使用用紙番号など他の項目は、この時点で変更する必要はありません。

→詳しい印刷設定につきましては、24ページを参照して下さい

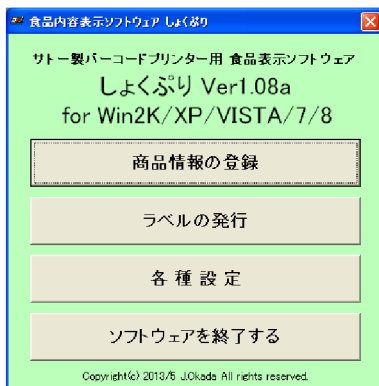
6. アンインストールについて

このソフトウェアがご不要となった場合は、コントロールパネル内のプログラム管理ツール（プログラムの追加と削除、等）よりアンインストールが行なえます。

■簡単な食品表示ラベルを作成してみましょう

さっそく簡単な食品品質表示ラベルを作り、一通りの操作を覚えましょう。

1. 製品版の場合は、「しょくぶりUSBメモリ」をコンピュータに接続した状態でソフトを起動します。（専用USBメモリがない場合、試用版として稼動します）
まずは、「商品情報の登録」ボタンをクリックします。



2. 商品情報の登録・編集画面になりますので、各項目を入力します。

ここでは例として、クッキーの食品品質表示ラベルを作製してみましょう。

登録番号は「0001」のままで、ラベルサイズは変更せず、品名欄に「クッキー」、名称欄には「焼き菓子」、原材料名欄には「小麦粉、砂糖、バター、卵」、内容量欄には「5」と入力し、内容量の右側の単位欄は「枚」を選択します。

※それぞれの項目の白い空欄をクリックし、キーボードで入力していきます。

【ポイント】文字は、全角文字のほか半角文字や記号にも対応

各項目は全角文字のほか、半角文字を使用したり他の表示内容を短縮化する事で、少し多めの文字数でも表現が可能です。※規定ポイント数以上のサイズであれば、英数や区切り記号の半角文字が使用可能です。但し、半角カナは非推奨となります。また、原材料名拡張表示モードを使用する事で、更に全角300文字までの表示が可能となります。詳しくは、21ページ「高度な利用方法」をご覧くださいませ。

3. 期限表示の各項目を選択&入力します

登録番号	0001	65×45(タテ)	画像登録	画像削除	登録なし
品名	品名:クッキー				(18/31)
名称	名称:焼き菓子				(13/31)
原材料名	原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩				(33)
内容量	内容量:5	枚			(13/31)
期限表記	賞味期限:	書式	YYYY年MM月DD日		
期限加算日	30	別記表示	枠外上部に記載		(0/22)
保存方法	保存方法:				(9/31)
予備欄1					(0/31)
予備欄2					(0/31)
責任者表記	製造者:				(7)
予備欄3					(0/31)
備考/価格					(0/31)
パーコード					(0/13)
リサイクル表示	なし				(0/10)

選択している商品情報を削除する 印刷結果の表示 入力情報を登録する メインメニューへ戻る

期限表記欄は、「賞味期限」か「消費期限」のいずれかのタイトルを選びます。

クッキーは、常温である程度の保存が利きますので、「賞味期限」を選びます。

書式欄は、日付の表示方法が選べます。今回は「2012年02月29日」といった表示を行ないますので、「YYYY年MM月DD日」のままとおきます。

期限加算日欄は、発行する日から換算して何日後の日付けを表示するかを登録します。しっかりと真空パックされたクッキーなら、約30日ほどは大丈夫であるかと思しますので、今回は「30」と入力しておきます。

別記表示欄は、ラベル内で期限表示をせず、商品の別の場所に期限表示を行なう場合に使用する項目です。今回は、「枠外上部に記載」を選択しておきます。

※「別記表示」は、ラベル印字を行う際に、日付けかここで指定した文字を表示するかを選択する為の項目となります。必要がない場合は未記入でも問題ございません。

4. 保存方法の入力

商品情報の登録・編集

登録番号 0001 [65×45(タテ)] 画像登録 画像削除 登録なし (13/31)

品名 品名:クッキー (13/31)

名称 名称:焼き菓子 (13/31)

原材料名 原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩 (33)

内容量 内容量:5 枚 (13/31)

期限表記 賞味期限: 書式[YYYY年MM月DD日] (14/22)

期限加算日 30 別記表示 枠外上部に記載 (14/22)

保存方法 日光を避け、常温にて保存して下さい 複数行表示

予備欄1 (0/31)

予備欄2 (0/31)

責任者表記 製造者: (7)

予備欄3 (0/31)

備考/価格 (0/31)

バーコード (0/13)

リサイクル表示 なし (0/10)

選択している商品情報を削除する 印刷結果の表示 入力情報を登録する メインメニューへ戻る

今回、保存方法の欄には「高温・多湿・直射日光を避け、常温にて保存して下さい」と入力します。入力文字の全体が表示されず、入力のし難さを感じた場合は、項目欄の白い部分をダブルクリックする事で、文字列の全体を見ながら入力出来る入力ウィンドウが別に表示されますので、そちらをご活用の上、入力を行って下さい。

5. 責任者表示を入力します

商品情報の登録・編集

登録番号 0001 [65×45(タテ)] 画像登録 画像削除 登録なし (13/31)

品名 品名:クッキー (13/31)

名称 名称:焼き菓子 (13/31)

原材料名 原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩 (33)

内容量 内容量:5 枚 (13/31)

期限表記 賞味期限: 書式[YYYY年MM月DD日] (14/22)

期限加算日 30 別記表示 枠外上部に記載 (14/22)

保存方法 日光を避け、常温にて保存して下さい 複数行表示

予備欄1 (0/31)

予備欄2 (0/31)

責任者表記 製造者:有限会社オカダラベル 名 古屋市熱田区八番2-19-9 第五-805 TEL:052-661-2062 (121)

予備欄3 (0/31)

備考/価格 (0/31)

バーコード (0/13)

リサイクル表示 なし (0/10)

選択している商品情報を削除する 印刷結果の表示 入力情報を登録する メインメニューへ戻る

責任者表記欄は、今回は、「製造者:」のままで、その文字の後に社名、住所、電話番号(必要であれば)などを続けてご入力下さい。項目入力時に、改行(Enter キー)は使用出来ません。改行を行ないたい箇所は、スペースキーでいくつか空白を入れ、ご調整下さい。

6. バーコード情報の入力（65mm×45mm ラベルのみ印刷可能）

登録番号	0001 (85×45(タテ))	画面登録	画面削除	登録なし
品名	品名:クッキー (13/31)			
名称	名称:焼き菓子 (13/31)			
原材料名	原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩 (33)			
内容量	内容量:5 枚 (13/31)			
期限表記	賞味期限: 30 書式[YYYY年MM月DD日] (14/22)			
期限加算日	別記表示[袋外上部に記載] (14/22)			
保存方法	日光を避け、常温にて保存して下さい 複数行表示			
予備欄 1	(0/31)			
予備欄 2	(0/31)			
責任者表記	製造者:有限会社オカダラベル 名 古屋市熱田区八幡 2-19-9 第五-805 TEL: 05 2-661-2062 (121)			
予備欄 3	(0/31)			
備考/価格	(0/31)			
バーコード	490123456789 (12/13)			
リサイクル表示	なし (0/10)			

選択している商品情報を削除する 印刷結果の表示 入力情報を登録する メインメニューへ戻る

バーコードを使用する場合は、バーコード欄にコードを入力します。

※バーコードが必要ない場合は、無記入のままとします。

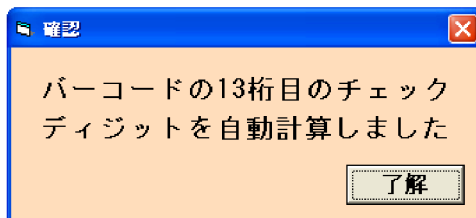
※インストアコードを入力する場合は、バーコード入力欄をダブルクリックする事でインストアコードの入力ウィンドウが表示されます。

【ポイント】チェックディジット自動算出機能

JAN 8桁を使用する場合、7桁目まで入力し、EnterキーやTabキーを押す事で、自動的に8桁目のチェックディジットが算出されます。

また、JAN 13桁を使用する場合は、12桁目まで入力し、EnterキーやTabキーを押す事で、自動的に13桁目のチェックディジットが算出されます。

(計算が行なわれた場合、下記のウィンドウが表示されます)



7. リサイクルマークの設定 (65mm×45mm ラベル使用時のみ印刷可能)

登録番号	0001	65×45(タテ)	登録日時	登録なし	登録なし
品名	品名:クッキー				(13/31)
名称	名称:焼き菓子				(13/31)
原材料名	原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩				(33)
内容量	内容量:5				枚 (13/31)
期限表記	賞味期限:	書式	YYYY年MM月DD日		
期限加算日	30	別記表示	枠外上部に記載		(14/22)
保存方法	日光を避け、常温にて保存して下さい				複数行表示
予備欄1	1				(0/31)
予備欄2					(0/31)
責任者表記	製造者:有限会社オカダラベル 名 古屋市熟田区八番2-19-9 第五-805 2-661-2062 TEL:052-661-2062				(12/1)
予備欄3					(0/31)
備考/価格					(0/31)
バーコード	4901234567894				(12/13)
リサイクル表示	プラ	外装:	P P		(10/10)

リサイクル表示の項目では、リサイクル識別表示マークを指定する事が出来ます。表示を行なう場合はマークの種類を選択し、右欄に文字を入力します。今回は、「プラ」を指定し、文字は「外装：P P」と入力します。

※下線が必要な場合は、「外装：<u>P P</u>」と入力する事で下線が表示されます。

8. 印刷出力の確認

印刷プレビュー

品名:クッキー
名称:焼き菓子
原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩
内容量:5枚
賞味期限:2013年06月08日
保存方法:高温・多湿・直射日光を避け、常温にて保存して下さい
製造者:有限会社オカダラベル
名古屋市熟田区八番2-19-9
第五-805
TEL:052-661-2062

490123 4567894

プラ 外装: P P

閉じる

全ての項目の記入が終わったら、「印刷結果の表示」ボタンをクリックする事で、実際にラベルに印字を行なった場合の結果を画面上で見ることが出来ます。意図にそぐわない表示であった場合は、再度各項目の編集を行います。

※確認が終わりましたら、「閉じる」ボタンをクリックしてウインドウを閉じます。

9. 入力情報を保存する

登録番号	0002	65×45(タテ)	画像登録	画像削除	登録なし
品名	品名:				(5/31)
名称	名称:				(5/31)
原材料名	原材料名:				(8)
内容量	内容量:		g		(11/31)
期限表記	消費期限:	書式	YYYY年MM月DD日		
期限加算日	別記表示:				(0/22)
保存方法	保存方法:				(9/31)
予備欄1					(0/31)
予備欄2					(0/31)
責任者表記	製造者:				(7)
予備欄3					(0/31)
備考/価格					(0/31)
バーコード					(12/13)
リサイクル表示	なし				(0/10) (0/10)

選択している商品情報を削除する 印刷結果の表示 入力情報を登録する メインメニューへ戻る

「入力情報を登録する」のボタンをクリックする事で、指定した登録番号で左側のリストに登録されます。

以上、1～9までの操作を商品毎に行なう事で、商品情報を登録していきます。

登録が終了したら、「メインメニューへ戻る」ボタンをクリックして、メインメニューに戻ります。

【ポイント】予備欄を有効に使いましょう

入力項目の中にある「予備欄1～3」は、特別な表示が必要となる食品表示で使用する項目です。例えば冷凍食品の場合、予備欄1には「冷凍前加熱の有無」、予備欄2には「加熱調理の必要性」を表示する用途に使用します。

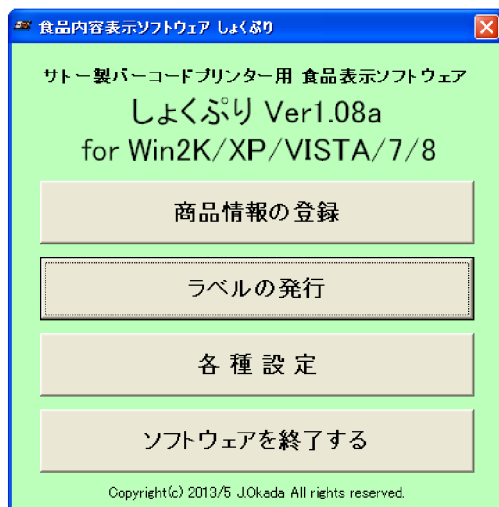
また、各項目欄は、本来の項目内容とは別の内容を表示する事も可能です。例えば、品名欄に「名称:○○○」と記載し、名称欄には別の表示内容を記載する事も出来ます。表示する項目数が多い場合や、特殊な表示を行なう必要がある場合には、覚えておいて損のないテクニックです。

■食品表示ラベルを発行してみましょ

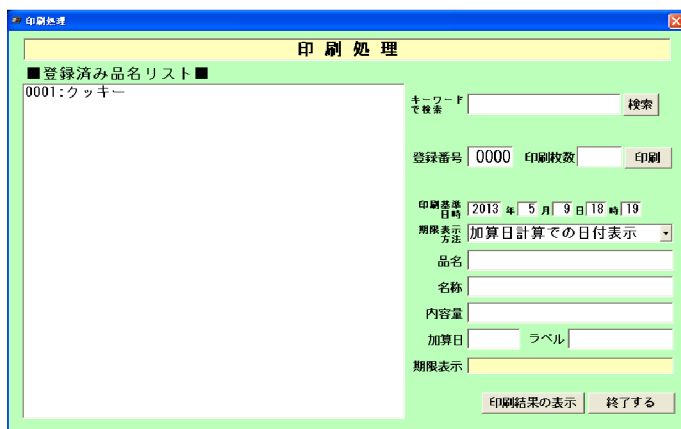
早速登録した商品情報で食品表示ラベルを発行してみましょ。

プリンターにラベルをセットし、電源を入れた後に下記の操作を行います。

1. メインメニューより、「ラベルの発行」ボタンをクリックします。



2. 印刷する商品情報を選択します



印刷処理のウインドウが表示されますので、左枠内の「0001：クッキー」をダブルクリックします。※よく印刷する商品は、登録番号での入力指定も早くて便利です。今回の場合は、キーワード検索の項目に何も入力せずEnter キーを押しますと、登録

番号の入力状態となるので、「1」と入力してEnter キーを押す事で指定出来ます。
各項目は、TAB やEnter で順番にフォーカスが移動する様に設計されておりますので、
マウスで操作を行わずに印刷をする事も可能です。

3. 印刷枚数の入力

選択した商品「クッキー」の内容が右側に表示され、印刷枚数の入力状態となります。
今回は3枚出力するので「3」と入力し、「印刷」ボタンをクリックします。

4. 印刷開始

印刷ボタンをクリックすると下記のウインドウが表示され、指定したラベルが指定枚数プリンターより印刷されます。



※RS232C 接続の場合は、数十秒ほど時間がかかります。

※試用版は登録番号0001を1枚のみ発行可能です

※ラベルが正常に発行されなかった場合は、26ページの「おかしいと思ったら」をご確認下さいませ

【ポイント】発行日の変更や表示方法の変更も可能

例えば、「翌日に製造する商品のラベルを事前に発行しておきたい」という場合でも、印刷基準日時の項目を明日の日付けに変更するだけで、発行が行なえます。また、今は夏なので加算日は30日ではなく15日にしたいという場合も、この画面の加算日欄を変更するだけで即時対応が可能です。※変更された項目は赤文字となります

例えば、「今日は特別に内容量を増やしたい」という場合も、内容量の欄を変更するだけで対応可能です。これら印刷時の変更については、一時的な変更とソフトウェアが判断しますので、再度商品情報を読み込むと変更箇所は全てリセットされます。

■ 高度な利用方法


1. 原材料名拡張表示モード

商品の原材料名が1枚のラベルで表示困難な場合は、原材料名拡張表示モードを使用する事で、2枚目のラベルに原材料表示を行う事が可能となります。


■ 拡張表示モードでの印字例 ■

品名:クッキー
名称:焼き菓子
原材料名: 容器表面に記載

内容量: 5枚
賞味期限: 2012年03月17日
保存方法: 高温・多湿・直射日光を
避け、常温にて保存して下さい
製造者
有限会社オカダラベル
名古屋市熱田区八幡二丁目19-
9 第五 805
TEL: 052-661-2062



4 | 901234 | 567894



外装: PP

1枚目

原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩、
着色料(青6)、保存料

2枚目

拡張モードを使用する方法は、原材料名の入力欄の途中で「？」(全角半角問わず)を入れる事で、拡張表示モードとなります。

原材料名	原材料名:容器裏面中央に記載? 原材料名:小麦粉、バター、砂糖、塩、着色料(青6)、保存料	原材料名拡張表示モード (27) (55)
------	---	-----------------------------

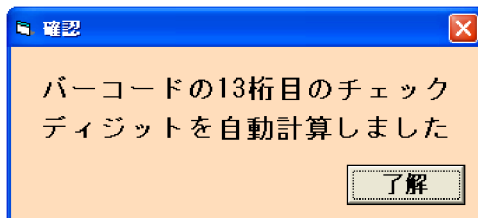
※拡張表示モード時には、項目右側に「原材料名拡張表示モード」と表示されます。

「？」から前の文字がラベル一枚目の原材料名欄に表示され、「？」から後の文字は2枚目のラベルに表示されます。

原材料名拡張表示モードの場合でも、全角文字以外に半角文字も使用可能ですので、区切り点「、」や括弧「()」を半角文字にする事で、300文字以上の文字を表示する事も可能です。

2. バーコードチェックディジット計算&確認機能

チェックディジットが不明なバーコードを入力する場合、JAN13桁の場合は12桁目までを入力し、Enterキーを押す事で、13桁目のチェックディジットを自動的に算出します。(JAN8桁の場合は7桁目までの入力で自動算出されます)



3. 別途記載での期限表示に便利な機能

ラベル印刷時には、「加算日計算での日付表示」「別途記載での日付表示」「その都度設定する表現方法」の三通りで期限表示が行なえる様に設計されておりますが、印刷初めは必ず「加算日計算での日付表示」が選択されています。

この為、通常の使用方法では、いつも「別途記載での日付表示」で表示を行なうラベルに対しても、毎回「別途記載での日付表示」を選択する必要がある為、煩わしく、しばしば選択ミスが発生する場合があります。

これを解消する方法として、商品情報登録の際に「書式」の項目に別途記載の情報を事前に登録する方法があります。

期限表記	消費期限:	▼	書式	枠外上部に記載	▼
期限加算日			別記表示		▼ (0/22)

※書式欄に別途記載情報を入力した例

通常、別途記載の情報は「別記表示」の項目に入力を行なうのですが、この「書式」の項目に直接入力する事で、ラベル印刷時に「加算日計算での日付表示」が選択されていても、「書式」の項目に入力された内容通りに別記記載が印刷されます。常時別途記載表現を使用する商品がある場合は、この機能を利用するのがお勧めです。

4. 期限表示に使える多彩な書式

選択可能な日付表示の書式は、下記の通りです。

(全て、2015年1月10日12:30を書式に合わせて表示した場合の表示例となります)

YYYY年MM月DD日 … 2015年01月10日 YYYY年M月D日 … 2015年1月10日

YY年MM月DD日 … 15年01月10日 YY年M月D日 … 15年1月10日

YYYY/MM/DD hh:mm … 2015/01/10 12:30 YYYY/MM/DD … 2015/01/10

YYYY/M/D … 2015/1/10 YY/M/D hh:mm … 15/1/10 12:30

GGGE年MM月DD日 … 平成27年01月10日 YY/MM/DD … 15/01/10

GGGE年M月D日 … 平成27年1月10日 YY/M/D … 15/1/10

※直接入力で、Y、M、D、h、m、GGGE等の項目文字を組み合わせる事で、全く新しい書式を登録することも可能です。(例). YYYY-MM-DD … 2015-01-10

※書式の頭にを付ける事で、通常よりも大きな文字で日付け印刷が行なえます。

(例). YYYY年M月D日 … 2015年1月10日

この場合、一行当りの最大文字数が少なくなりますので時間表示は行えません。

5. 一部項目で使用可能な特殊表現(一部Ver1.07bや1.07cより追加の機能)

一部の項目に限り、以下の文字列を行頭に付加する事で特殊な表示が行えます。

<d> … 本日の日付表示が行えます。書式は、期限表示と同じものを利用します。

記載例:<d>加工日: YYYY年MM月DD日

 … 文字の強調表現を行います。価格表示にも最適です。

記載例:160円(税込)

<w> … 法的に14ポイントの文字が必要な品種の名称表示に使用します。

記載例:<w>辛子めんたいこ

<u> … <u>と</u>で挟んだ文字列を下線付きで表示します。

記載例: 外装:<u>PP</u>

<r> … 文の途中で改行を行いません。2種類のリサイクルマークを同時表示する場合に限り、文字入力欄での使用が可能です。

記載例: 外袋: PP<r>内袋: PE

6. 商品を検索して印刷

ラベル発行の画面では、キーワードによる商品検索も行なえます。

検索は、品名のほか、名称、原材料名、期限表示内容、バーコード等からも検索出来ますので、キーボード入力型のバーコードリーダーを使用して、商品情報の呼び出しや、特定の原材料を使用した商品を印刷する用途にも最適です。

キーワード で検索	4901234567894	検索
--------------	---------------	----

※バーコードでの検索は、全桁入力しなくても検索が行えます。

7. 印刷プリンターの設定と印字位置調整

各種設定の項目では、ご使用になられるプリンター名の選択と、簡易的な印字位置の補正が行なえます。

各種設定	
使用プリンタ	SATO LA7*RT8-R8
使用用紙番号	0000 <small>登録用紙の一覧を表示</small>
横方向印字補正值	1750 <small>(単位:twip 初期値:1750)</small>
縦方向印字補正值	90 <small>(単位:twip 初期値:90)</small>
部単位印刷	しない <small>※「する」にした場合、印字速度は大幅に低下します</small>
商品情報の保存先	USBメモリ
補助機能	商品情報のバックアップ
シリアルコード	
設定を保存する メインメニューに戻る	

◎横方向印字補正值

小さくした場合…左に移動

大きくした場合…右に移動

◎縦方向印字補正值

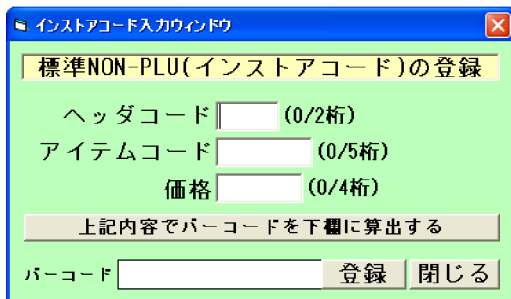
小さくした場合…上に移動

大きくした場合…下に移動

- ・使用プリンタは自動的に選択されませんので、必ずしょくぷりソフトウェアインストール後に、手動でご指定下さいませ。→12ページ参照
- ・印字補正值は、実際にラベル印刷を行った際に右や左、上や下に数mmほどのズレが生じている場合に、数十twip単位で変更して印字結果をご確認頂くのが最適です。
- ・使用用紙番号は、通常は0000のままで使用しますが、他のソフトウェアとの兼合いで用紙指定を行なう必要が出てきた場合に、こちらより115mm×115mmのサイズで登録されている用紙番号を指定します。(殆どの環境で0256～0258辺りの番号となります)

8. インストアコードの使い方

しょくぷりでは13桁のインストアコード（標準NON-PLU13桁）もお使い頂けます。インストアコードを使用する場合は、商品情報登録画面で、バーコード入力項目をダブルクリックし、下記の標準NON-PLU登録ウィンドウを表示させます。



標準NON-PLU(インストアコード)の登録

ヘッダコード (0/2桁)

アイテムコード (0/5桁)

価格 (0/4桁)

上記内容でバーコードを下欄に算出する

バーコード 登録 閉じる

こちらの各項目を入力し、「上記内容でバーコードを下欄に算出する」をクリックします。バーコードと書かれた項目の白い欄にバーコードの数列が表示されましたら、その右側にある「登録」ボタンをクリックする事で、商品情報のバーコード欄にNON-PLUのバーコードが入力されます。

※上記登録作業で、バーコードの数列の左から8桁目は、プライスチェックディジットの数字が表示され、末尾の13桁目にはチェックディジットの数字が表示されます。

9. t s vファイルの利用方法

しょくぷりで登録した商品情報は、しょくぷりUSBメモリ（試用版やハードディスク保存を選択の場合はインストールフォルダ）内の「商品情報.tsv」に保存されています。

タブ区切りの t s v形式の為、Excel等を使用しての内容変更にも対応致しております。但し、想定されていない文字コードの入力や、データの順番違い等が発生致しますと、データファイルの破損、またはソフトウェアが動作しない等の不具合の原因となる為、直接の編集を行なう際には細心の注意が必要です。

もし、t s vファイルを編集してソフトウェアが不具合を起こした場合は、t s vファイルを削除してしまう事で、初期状態に戻すことが出来ます。

※t s vファイルの直接編集につきましては、恐れ入りますがノーサポートの扱いとなります。自己責任にてお願い申し上げます。

◎ t s v ファイル内の記述内容（一行分）

1. 半角文字で「1.08」
2. 品名
3. 名称
4. 原材料名
5. 内容量
6. 内容量単位
7. 期限タイトル
8. 期限書式
9. 加算日数
10. 別途記載表現
11. 保存方法
12. 予備欄 1
13. 予備欄 2
14. 責任者
15. 予備欄 3
16. 備考／価格
17. バーコード（半角数字 8 桁または 13 桁）
18. リサイクルマーク（「プラ」、「紙」、「紙&プラ」、「プラ&紙」）
19. リサイクル添え字 1
20. リサイクル添え字 2
21. ラベルサイズ（「65×45(タテ)」「65×45(ヨコ)」「28×38」）
22. 罫線（o または x の 12 桁の半角文字羅列表記）例. xxxxxxxxxxxx

10. 商品情報の保存先の設定（製品版のみ）（Ver1.07 より追加の機能）

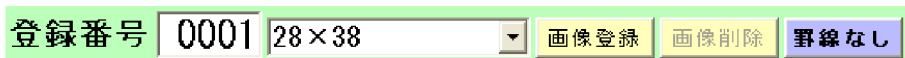
「メインメニュー」→「各種設定」内で、商品情報の保存先を設定できます。

USBメモリへの保存がコンピュータのセキュリティ上困難である場合は、こちらよりハードディスクへの保存を選択してご利用下さいませ。

1 1. 小ラベルの利用方法 (Ver1.07 より追加の機能)

商品の表示面積が概ね150cm²未満の場合、商品情報登録ウィンドウの上部にあるラベルサイズ選択ボックスで、「28×38」を選択すると、印字文字サイズが法律で定められた5.5ポイントの大きさとなります。

※バーコードやリサイクルマーク、罫線の表示は、小ラベルでは非対応となります。



登録番号 0001 28×38 画像登録 画像削除 罫線なし

1 2. バックアップ機能について (Ver1.07 より追加の機能)

「メインメニュー」→「各種設定」→「商品情報のバックアップ」と順番にクリックする事で、商品情報のバックアップや復元が行なえるモードになります。

現時点での商品情報データをバックアップする場合は、「商品情報を保存する (バックアップ)」のボタンをクリックする事で、即座にバックアップが行なわれます。

また、復元を行なう場合は、リストに表示された日時をクリックし、「選択された日の状態に商品情報を戻す (復元)」をクリックする事で、復元を行ないます。

1 3. 品名に印字されない文字を登録する機能について (Ver1.07 より追加の機能)

品名の文字列中に、ラベル上へ印字を行いたくない文字列がある場合は、その文字列の頭に<m>を入力する事で、<m>以降の文字列の印字を行ないません。例えば、

品名 品名:特製クッキー<m>〇〇様用 (17/31)

と入力する事で、品名リストでは「〇〇様用」の部分が表示される様になりますが、実際のラベルには「品名:特製クッキー」と<m>を含む後の文字列は印字されない出力結果となりますので、同じ商品名でも、別の内容でラベルを作成する必要がある場合にお使い頂くと便利です。

1 4. 項目タイトル「無表示」機能について (Ver1.07b より追加の機能)

各項目のタイトルを表示しない、または別のタイトル名に変更する場合、<e>を初めに入力する事で、項目タイトルの表示を無効化する事が可能です。

1 5. 画像ファイル印刷機能について (Ver1.07a より追加の機能)

会社や商品のロゴ、商品イメージ等の画像ファイルの印刷も行えます。

【ご注意】

こちらの機能をご利用になる場合は、画像ファイルの形式や編集の知識のほか、ファイルコピーやファイル名変更等の Windows の操作に対する知識が多く必要となります。上記知識や操作方法につきましては、いずれも技術の習得にお時間がかかります為、しよくぷり操作サポートの対象外とさせていただきます。予めご了承下さいませ。

画像ファイルの印刷には、次の条件を満たす必要があります。

- ・ 6 5 mm × 4 5 mm ラベルを使用する全ての商品に画像の印刷を行なう場合
横 2300 ドット × 縦 3580 ドットのモノクロ 2 値ビットマップ形式で、ファイル名は「65×45(タテ).bmp」として作成する。
- ・ 2 8 mm × 3 8 mm ラベルを使用する全ての商品に画像の印刷を行なう場合
横 2080 ドット × 縦 1500 ドットのモノクロ 2 値ビットマップ形式で、ファイル名は「28×38.bmp」として作成する。

いずれのファイルも、作成後はしよくぷりのインストールフォルダ (WindowsXP の場合、初期値は C:\Program Files\Ysyokupuri) に入れておきます。また、画像ファイルを指定フォルダに入れた後は、しよくぷり側は特に設定を行なう必要はありません。該当する画像ファイルがある場合は、自動的に画像ファイルを読み込み、印刷を行ないます。

- ・ 特定の商品に対してのみ画像の印刷を行なう場合
6 5 mm × 4 5 mm ラベルの場合は、横 2300 ドット × 縦 3580 ドットのモノクロ 2 値ビットマップ形式、2 8 mm × 3 8 mm ラベルの場合は、横 2080 ドット × 縦 1500 ドットのモノクロ 2 値ビットマップ形式

特定の商品に対してのみ画像印刷を行う場合は、商品情報の登録画面で「画像読み込み」ボタンをクリックし、作成した画像ファイルを指定します。

画像の指定がされている商品情報は、「画像削除」ボタンが有効になります。画像の指定を解除する場合は、そのボタンをクリックする事で解除されます。

【モノクロ2値ビットマップ形式でなければならない理由】

一般的なサーマルラベルプリンターの場合、使用用途の関係上、白もしくは黒といったハッキリとした印字を行う構造になっています。一般的な画像に含まれる、灰色等の中間色を印刷する事は出来ない為、印刷を行なう画像も、白または黒のいずれかの情報のみ（2値）で構成されている必要があります。（※印字の際に、指定した画像の輪郭がギザギザと目立つ場合は、元画像が2値化されていない可能性があります）

1.6. 各項目の入力補助機能について (Ver1.07a より追加の機能)

所定の表示項目（品名、名称、原材料名、保存方法、予備表記欄、電話／備考／価格）では、入力欄をダブルクリックする事で、商品情報をより入力しやすくする為のウィンドウが表示されます。特殊表現や注意等も表示されますので、ご使用に不慣れな場合は、逐一表示してご利用頂く事を強くお勧め致します。また、よく使用する単語は事前登録が行えますので、より便利にご利用頂けます。

1.7. 罫線について (Ver1.08a より追加の機能)

商品情報入力の際に、ウィンドウ右上の **罫線なし** ボタンをクリックし **罫線あり** とする事で、各項目が罫線で括られる表示となります。（それぞれの項目名のタイトル表示が水色になっている事を確認して下さい）

また、各項目名（品名や名称など）のタイトル文字をクリックする事で、その項目に罫線を入れるか入れないかの設定が行える様になっています。（項目名が水色の場合は罫線有り、黒色の場合は罫線無しとなります）

1.8. 横書き印字について (Ver1.08a より追加の機能)

65mm×45mm ラベルは、横書きでの印字も可能です。商品情報入力ウィンドウの上部にある **65×45(タテ)** を、 **65×45(ヨコ)** にする事で、横書きモードとなります。横書きモードでは、品名や名称欄を一行で文字数多く表示出来る反面、全体的な表示文字数は減少する傾向がありますので、ラベル貼り付け箇所との兼ね合いでご選択下さいませ。

■おかしいなと思ったら

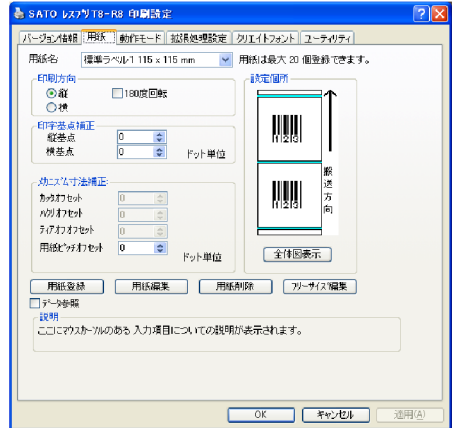
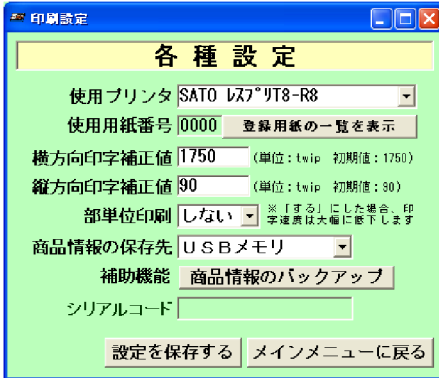
◎プリンターから何も印刷されない

- ・プリンターの電源は入っていますか？
→プリンターの電源ケーブルとスイッチをご確認下さいませ。
- ・プリンターの動作確認で、ファームウェアの右側に文字列が表示されていますか？
→5ページをご覧の上、ファームウェアのバージョン表示をご確認下さい。
- ・プリンターとコンピュータは、しっかりとケーブルで接続されていますか？
→RS-232C接続の場合は、接続の確認のほか、ケーブルの仕様もご確認下さい。一般的にはRS-232Cクロスケーブルでの接続となりますが、PCの環境によっては、ストレートケーブルにて接続する場合がございます。
→USB-RS232C変換ケーブルや、USB-IEEE1284変換ケーブルをご使用の場合、サトーポートでのインストールは不具合が出る場合がありますので、標準ポートでのインストールもお試し下さいませ。
- ・RS-232C接続の場合、パラメータは正確に設定されていますか？
→ボーレートやストップビット等の指定が、プリンター側とコンピュータ側両方が同じ設定となっているかご確認下さい。少しでも違う場合、正常に通信が行われません。
- ・プリンタドライバーより、「印刷設定」→「ユーティリティ」→「テスト印字」→「実行」とクリックする事で、テスト印字が行われますか？
→テスト印字が行なわれない場合は、プリンターの電源の確認、ケーブルの確認、プリンターがオンラインモードになっているかの確認、ラベル用紙（転写仕様の場合はカーボンリボン含む）の確認を行なう必要があります。

以上の確認でもプリンターから何も出力されない場合は、本ソフトウェアの異常ではなく、ドライバーのインストール不良か、プリンターの故障が考えられます。

◎印字位置がおかしい(正常位置よりもズレている)

印字位置の調整は、本ソフトウェアの「印刷プリンターの設定と印字位置調整」(22頁参照)にて、印字補正值の調整を行うほか、プリンタードライバーの「用紙」項目内で、用紙設定を行う事で調整が可能です。



尚、本ソフトウェアが標準で対応している印字位置は、プリンタードライバーの初期設定用紙 (Lesprit の場合は、「標準ラベル 1 115 × 115 mm」) を想定して設計されています。他の用紙設定をご利用の場合は、「各種設定」内の印字補正值にて、最適な印字位置をご指定下さいませ。

※補正值は、0～9999までの値となります。マイナス数値は対応がございません。

T 8、R 8、T 4 0 8、R 4 0 8・・・横方向印字補正初期値：1 7 5 0 前後

縦方向印字補正初期値：9 0 前後

T 1 2、R 1 2、T 4 1 2、R 4 1 2・・・横方向印字補正初期値：1 8 0 0 前後

縦方向印字補正初期値：9 0 前後

また、プリンターのティアオフ機能 (印刷時ラベル頭出し) を使用している場合で、上記、「各種設定」内の印字補正值にて印字位置の変更を行なっても、状態が改善されない場合は、プリンター本体側の「頭出し量調節機能」を調整する必要があります。こちらの調整については、プリンター付属の取扱説明書をご確認下さいませ。

◎ソフトウェアの動作がおかしい

- ・商品の登録番号0001番しか印刷時に選択出来ない
 - 試用版やUSBメモリがない場合は、登録番号0001番のみ印刷頂けます。
- ・印刷が2枚以上発行出来ない
 - 試用版やUSBメモリがない場合は、2枚以上の連続発行が行えません。
- ・エラー表示が出てソフトウェアが止まる
 - 弊社ソフトウェアのプリンター設定をご確認下さい。(10ページをご確認の上、使用するプリンター名を設定して下さい。)
 - tsvファイル編集後に発生したエラーの場合は、tsvファイルの中を改行1つみの状態にし、ソフトウェアを再起動して下さい。→23～24ページ参照
 - 使用するプリンターが選択されていない旨のエラーが出てソフトが止まる
ソフトウェアインストール後すぐに、使用するプリンターを指定する必要があります。10ページをご確認の上、プリンターの選択登録を行ないます。
 - 上記以外でエラーが出て止まる
Windowsの再インストールや、しょくぷりソフトウェアの再インストールを行なっても状態が改善されない場合は、奥付に掲載のお問合せ先まで、エラー状況とエラー表示内容を含めてご連絡下さいませ。

◎しょくぷりUSBメモリが認識されない

※こちらの問題は、殆どがコンピュータ本体やWindows側の問題となります。

- ・Windows XPでネットワークドライブを使用している場合
 - Windows XPでは、ネットワークドライブに対して割り当てられたドライブレターが、他のドライブに重複して割り当てられるというバグがあります。
この為、現在接続しているネットワークドライブのドライブレターが「D:」～「J:」等を使用している場合は、「X:」や「Z:」に変更する事で、USBメモリが認識される様になります。
- ・コンピュータ側のUSBポートが壊れている可能性
 - コンピュータ側に複数のUSBポートがある場合は、USBメモリを挿し込んだポートとは別のポートにUSBメモリを挿してお試し下さい。

→USB機器をコンピュータに複数接続している場合は、USBの電源許容量をオーバーしている為に新しい機器が電気を確保できず、認識されないといった症状が発生致します。コンピュータよりUSB機器を全て外して、しばらくUSBメモリだけをコンピュータに挿した時のみUSBメモリが認識される場合は、この可能性が高いです。その場合は、使用するUSB機器だけを接続するか、電源容量が増やせる電源付き(セルフパワー型)のUSBハブをご利用下さいませ。

→稀にUSBドライバーが何らかの不具合で認識されないケースがあります。デバイスマネージャー内のUSBコントローラーに列挙されている接続機器の中で、「！」や「？」マークがついている機器がある場合は、該当のデバイスを選択した後、「Del」キーを押すなどして、ドライバを削除してコンピュータを再起動して下さい。再起動後は、新しいドライバーが自動的にインストールされます。

- ・しばらくUSBメモリをコンピュータに挿すと、「ドライブ○のディスクはフォーマットされていません。今すぐフォーマットしますか?」と表示される。

→フォーマットは厳禁です。「はい」をクリックしない様にお願ひ致します。

他のコンピュータに接続しても同様の表示が出る場合は、USBメモリの故障が考えられます。恐れ入りますが、奥付に掲載のお問合せ先まで、ご連絡下さいませ。

■製品版と体験版の違い

	体験版	製品版
公開方式	インターネット or CD-R	USBメモリ
データ格納先	インストールフォルダ	USBメモリ又はHDD
データ保存数	最大1個	最大9999個
連続印刷枚数	最大1枚	プリンタ能力上限まで
価格	無料	オープンプライス
メーカーサポート	なし	あり(※1)

※1 弊社製しよくぶり専用消耗品(ラベル・リボン等)に合わせたサポートとなります

